

【大学間協定留学】留学報告書

記入日	2023年6月12日
明治大学の所属学部・研究科	国際日本(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年6月 20 日
明治大学卒業予定年月	2025 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	セントラルオクラホマ大学(日本語名) University of Central Oklahoma(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2022年8月～2023年5月
留学先大学で在籍した学年	2年～3 年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): マスコミュニケーション (現地言語での名称): Mass Communication <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例: 1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8月～12月 2 学期: 1月～5月 3 学期: ～ 4 学期: ～
学生数	
創立年	

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 ()	日本円	備考
授業料		円	
宿舍費		円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田空港 目的地:ウィル・ロジャース・ワールド空港 経由地:ロサンゼルス	
復路 出発地:ウィル・ロジャース・ワールド空港 目的地:羽田空港 経由地:ロサンゼルス	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:アメリカン空港 料金:12万 復路 航空会社:アメリカン航空 料金:12万 ∴合計:24万	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:エクスぺディア) <input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

☒学生寮(寮の名前:) ☐アパート ☐ホームステイ

2)部屋の形態

☒個室 ☐相部屋(同居人数)

3)共有部分

☒バス ☒トイレ ☒キッチン(☐自炊可 ☐自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学のホームページ等

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

quad という比較的留学生の多い寮に住んでいましたが、一番新しい寮だということもありトイレ・キッチン共に共同スペースは清潔感があって良かったです。私の部屋は一階の入口近くにあったため、ランドリールームへのアクセスが良く、また L ルームという通常よりも大きな部屋だったため快適でした。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

☒なし
☐あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☐なし
☒あり(問題の内容や相談した人等:スマホ内部のチップが破損してしまいモバイルデータが使えなくなってしまったため、現地の友達に付き添ってもらってスマホを買い換えました、)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

バスなどの公共交通機関はなるべく使わないようにし、日没後はキャンパス外を出歩かないようにしました

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使えない時はカフェに行った。)

たまに大学にインターネットが不安定な時がありました

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを主に使用していました。 お金が足りなくなったら随時親に銀行にお金を振り込んでもらっていました

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

アジア系スーパーがあるので基本何でもそろいますが、お気に入りのお菓子は持っていくといいかもしれません。あとアメリカの生理用品の質はあまりよくないと聞いたので女の子は質生理用品を持っていくことをお勧めします。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

なぜか現地で作った銀行アカウントが使えなかったため、ATMで現金を毎回落として支払いしていました。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Human Sexuality	ヒューマンセクシュアリティ
科目設置学部・研究科	Sociology
履修期間	春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	Leeda Copley
授業内容	LGBT
試験・課題など	基本的に試験は無く、週に二回ほど課題が出ました
感想を自由記入	日本では絶対に扱われないような講義内容で面白かったです

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Fashion Marketion	ファッションマーケティング
科目設置学部・研究科	Fashion Marketing
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	Susan Miller
授業内容	ファッションの歴史とマーケティング
試験・課題など	一学期間で 3 回ほど試験があった
感想を自由記入	学生主催のファッションショーに招待してもらえたりなど授業外学習もあった

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Global Protocol Diversity		グローバルプロトコルダイバーシティ	
科目設置学部・研究科	Fashion Marketing		
履修期間	春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Susan Miller		
授業内容	世界のビジネスマナー等		
試験・課題など	一学期間に三回ほど試験があった		
感想を自由記入	日本のことも扱われるためアメリカ人目線での日本の文化を学べて面白かった		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Theories of Leadership		リーダーシップ論
科目設置学部・研究科	Leadership	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Brenton Wimmer	
授業内容	リーダーシップの種類や周りの環境との関係など	
試験・課題など	中間レポートと期末レポート	
感想を自由記入	教授が比較的留学生に理解のある方だったので授業も受けやすかった	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Intro to Mass communication		マスコミュニケーション入門
科目設置学部・研究科	Mass Communication	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Ajdinovic Milos	
授業内容	マスコミの歴史	
試験・課題など	一学期間で二回ほど試験があった	
感想を自由記入	留学生が多く、講義内容は比較的易しかった	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Media Production		メディアプロダクション
科目設置学部・研究科	Mass Communication	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Mark Scott	
授業内容	各撮影機材の使い方や編集方法など	
試験・課題など	複数回編集した動画を提出した	
感想を自由記入	学校内のスタジオセットのようなところで実際の機材を使って撮影体験もできた	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Basic Photography		フォトグラフィー入門
科目設置学部・研究科	Mass Communication	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Mark Zimmerman	
授業内容	写真撮影技法や編集方法	
試験・課題など	何回か授業で習った技法を用いて撮影した写真を提出した	
感想を自由記入	授業で習ったことをカメラを使ってすぐに実践してアウトプットできたのが良かった	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Fundamental of Speech		スピーチ基礎
科目設置学部・研究科	Mass Communication	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 165 分が 2 回	
担当教授	David Duty	
授業内容	スピーチの構成方法や効果的な発表の仕方	
試験・課題など	四回ほどのスピーチ発表と二回の試験	
感想を自由記入	評価基準がかなり厳しかったため苦労したがやりがいがあった	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、
期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	オンライン英会話を始める
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	VISA、寮登録など留学準備をする
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	期末試験、ホリデーシーズン
留学/帰国年	1月～3月	冬休み、春学期開始
	4月～7月	5月帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

元々オクラホマは第一志望では無かったのですが、今では素敵な友達にも出会えて田舎ならではのスローライフを楽しむことが出来たのでこの大学でよかったと思っています。娯楽はかなり少なくスーパーなど最低限のものしか大学の周りにはないため、車を持っている現地の人と友達になることをお勧めします。レトロな赤レンガの建物が立ち並んでいて、映画で見るような田舎のアメリカの風景という感じで、歩いているだけで非日常感が味わえます。ここでの生活を充実したものにするかは自分次第なので、自分の殻を割って色んな人と交流してみるといいと思います。